

新産会

日本の心を取り戻そう！！



新世代産業研究会 / 発行
 発行責任者 後藤 敏公
 編集責任者 高橋 良明
 平成24年10月1日 発行

<http://www.shinsankai.gr.jp>

元中小企業庁長官 長谷川栄一様との勉強会のお知らせ

例年、11月には愛知県産業労働部部長との勉強会を開催しておりますが、今年は特別に中小企業庁の元長官長谷川栄一様をお招きできることになりました。

新産会として中央政府、行政の今の方向性をお聞きしてよりタイムリーな情報交換ができる勉強会にしたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

○日 時 平成24年11月16日（金）

<勉強会> 18:00 ~

<懇親会> 20:00 ~

○場 所 東京第一ホテル錦

〒460-0003

名古屋市中区錦3-18-21

Tel (052)955-1001

○参加費 ¥8,000-



<<講師紹介>>講師：長谷川 栄一 氏

長谷川様は経済産業省在籍時に(株)NCネットワーク 内原社長が会社を立ち上げる際その先見性を見ぬき起業をバックアップした経緯があり、同社長とはそれ以来から懇親を深めていらっしゃいます。

また、リーマンショック後の中小企業への経済活性化に打ち出された「ものづくり助成金」の発案、実施には大きな尽力を注がれたとお聞きしております。

さらに政界においても岡田克也氏や安倍晋太郎氏その他多くの交友がありまさしく今を生き抜く方々とのネットワークを通じて多方面にご活躍されておられます。

参加申込書 (いずれかに○を付けてください)

■11月16日(金) 長谷川栄一様との勉強会に、 出席 / 欠席 します。

_____ 期 氏名 _____

FAX (0561) 34-1080 ナトコ(株) 粕谷 健次 宛

40周年記念事業のご報告

2012年9月26日、新世代産業研究会（新産会）は40周年記念事業を開催いたしました。名駅のマリオットアソシアホテルにて、定刻の15:00から会員65名・来賓12名の合計77名をお迎えし、三部構成の豪華かつ盛大な催しとすることができました。

第一部は40周年記念セレモニーと題し、高橋副会長の開会の言葉のもとに始まりました。後藤会長の挨拶のあと、来賓の愛知県産業労働部中小企業金融課清水課長様・公益財団法人あいち産業振興機構藤井理事長様よりご祝辞を賜りました。その後セレモニーのメインイベントとして、歴代会長に全員ご登壇



いただきそれぞれから当時を思い出してのコメントを頂きました。残念ながら、初期の会長歴任者の中には連絡が取れなかったり、ご病気やすでに他界されていたりと全員は集まりませんでした



でしたが、第20代までの10名の会長経験者にコメントいただき、参加できなかった4名からのメッセージと併せて40年の

歴史を振り返ることができました。

続いて第二部は記念講演会として、愛知淑徳大学の真田教授にご講演を賜りました（下欄参照）。

最後に、第三部として交流パーティーを開催いたしました。会長挨拶に続いて、愛知県政策特別顧問の山本保様からのご祝辞を賜り、愛知そふいあ会の深田会長様の乾杯の音頭で盛大にパーティーが始まりました。



そして、特別ゲストとして大村秀章愛知県知事にご出席をお願いしお忙しいスケジュールを割いて、途中からではあるものの最後までご出席いただきました。愛知県と新産会の深い関係を実感できるひと時となりました。



エンターテナーとして、アンティーク・ノエル（ライブハウス）様から歌と演奏のプレゼント、Magic Supple様からマジシャンのMASAKI氏のテーブルマジックショー！そしてサンクスツーミー

ジック所属のプロ、谷本光氏の感動のギター演奏と盛りだくさんのお楽しみとともに、あっという間に交流会を閉じることとなりました。

（19期 高橋 良明）

新産会40周年記念講演 << 国際化「ボーダレス時代の中小企業が目指すもの」 >>

講師 愛知淑徳大学 ビジネス学部 学部長 真田 幸光 教授

講師の真田教授は、登壇されると思いきやマイク無しの大きな声で自己紹介をなされ、身振り手振り、ひとりひとりに視線を配られるなど、瞬間に聞き手の心を掴まれました。

多品種少量・高利潤を主とする日本での勝ち残り戦略と、成長市場で大量生産・大量販売の海外戦略。大きく分けて2つの選択肢がある昨今の中小企業に向けて、国内での成功企業事例（ボーイングの受託加工企業：14名で売上10億円、営利率50%!!）や国際ビジネスをする上でのリスク（言葉、通貨、法律、製造基準、会計基準の違い）を解説していただきました。その上で、①自社の製品・サービスが必要とされているのか？②競争相手はどこに、何社いるのか？③世界中で誰が必要としているのか？という三つの分析（3C分析）の必要性など、今後の会社経営のヒントになる内容ばかりで新産会40周年に相応しい非常に有意義な講演会でした。



講演をして頂きました、真田教授、この紙面をお借りして、深く御礼申し上げます。（39期 大谷 裕）